

旅産業 地域資源を活かした 新しい観光を考える

実践講座

vol. 1

「健康への旅」モニターツアー実践中!

飯山市ではこれまで、スキー観光、グリーンツーリズムなどが観光の中心的役割を果たしてきました。

これらの産業を基盤としながら、加えて飯山の美しい風景や地域資源を活用した産業をと、平成 17 年には森林セラピー協議会を設立し、行政・観光関係者が一体となり検討を続けてきました。

そんな中、今年 4 月には全国初の森林セラピー基地として認定を受け、林野庁等が主管する森林セラピー事業に参加。その宣伝力を活用しながら、来年春の森林セラピーグランドオープンに向け、飯山市独自の PR 活動を展開中です。

今年はまずモニターツアーによる実地検証から

実際のメニューについてお客様の意見を聞くため、また受け入れる宿やガイドの育成のため、7 月からはモニターツアーを実施しています。



森林の中でのヨガやノルディックウォーキング、宿では飯山の郷土食が織り交ぜられた健康に配慮した食事、また飯山赤十字病院など医療機関との連携による健康チェックなども行われています。

有料のモニターツアーながら、これまで約 130 人が参加し、今年度中には 200 人を超える参加が見込まれています。また 2 泊以上の長期滞在型のツアーを目指していることも特徴の 1 つです。

森林セラピーとは

単なる森林浴とは異なり、お客様に応じたメニューも用意されたパッケージ商品で、林野庁等が主管する一つのブランド商品といえるものです。

飯山市は癒し効果が科学的に実証された森があることや、セラピーのお客様を受け入れる体制が整っていることなどから、全国 6 か所の「森林セラピー基地」として認定を受けています。

11月3日(文化の日) 開催

母の森 なべくら高原

健康ウォーキング ～健康と安らぎの森へ～

11月3日(金) 午前8時30分

なべくら高原 森の家 集合
(12時 解散予定)

●お問い合わせ・お申し込み

市役所保健福祉課 健康増進係

☎62 3111 内線 182・187

相原求 朗 作
『朝の森』(1995年)
企画展展示作品から



美術館情報

■企画展開催のお知らせ

『相原求一朗展 大地への慈しみ』開催中
11月5日(日) まで

日本を代表する洋画家、相原求一朗(1918 - 1999)の北海道を描いた代表作など46点を一堂に展示。ぜひご覧ください!

- 入館料: 大人 300 円、市内の小・中学生は入館無料(引率、同伴の方を含む)。
- 開館時間: 9:00 ~ 17:00
- 休館日: 毎週月曜日
- ※11/6 ~ 10 までは展示替えのため休館します。
- 飯山市美術館 ☎62 1501

利融通情報 ~不用品の交換~

◆譲ります(無料)

☞ファンシーケース① ☞ドレッサー② ☞ミシン(足ふみ型)① ☞介護用ベッド(電動式)① ☞シングルベッドマット①

◆譲ってください(無料)

☞電話機(プッシュ式)① ☞子供用自転車① ☞ベビーベッド①
☞チャイルドシート① ☞ベビーカー① ☞自転車① ☞子供用自転車(補助輪付)① ☞風呂釜① ☞電話機(プッシュ式)①
☞二段ベッド①

◆譲ってください(有料でも可)

☞除雪機② ☞耕運機① ☞卓球台① ☞自転車(前かご付・24インチ)① ☞ピアノ①

※希望される方は、生活環境室(電話 62-3111 内線 192)までご連絡ください(掲載期間は 6 か月間です)。掲載の品物の登録者をご紹介しますので、当事者間で交渉をしてください。なお、品物の引き渡しに生じた問題は当事者間で解決してください。

※マタニティ・子育て用品の無料リサイクルを常時行っています。ご希望の方は、下記まで直接連絡してください。

●連絡先…「つまようじ」石塚 薫 ☎67-2564

(有料化に伴い、1月から掲載を控えさせていただきます。)

編集後記

▼本年度、新分野に対応できる経済人を育成しようとして「飯山経済塾」という講座が開催されています。その第4回目の講座に私も参加しました▼この日の講師、マーケティングコンサルタントの西川先生は「飯山はとても恵まれていて何でもある所」とおっしゃっていました。考えてみると確かにおいしい野菜や水、自然環境は都会には無いものと改めて気づきます。▼そんな地域資源を活用し、都会のみなさんにも心と体を癒してもらおうというのが旅産業で取り組む「健康への旅」。このページで今月から旅産業実践講座を連載します。飯山の宝を活かしたさまざまな取り組みをご覧ください。二ノ宮